

平成 25 年度
決算説明資料

株式会社 京都銀行

【 目 次 】

I 平成25年度 決算のポイント			
1. 業績の概要	単・連	1
2. 主要勘定の状況	単	2
3. 健全性の状況	単	4
4. 業績予想	単・連	6
5. 期末および次期配当金	単	
6. 収益のしくみ	単	7
II 平成25年度 決算の概況			
1. 損益状況	単・連	8
2. 業務純益	単	10
3. 利鞘			
①全体	単		
②国内部門	単		
4. 有価証券関係損益	単		
5. 有価証券の評価損益			
①有価証券の評価基準		11
②評価損益	単・連		
6. 自己資本比率	単・連	12
7. ROE	単	13
8. 退職給付関連	単・連		
9. 店舗数	単		
III 貸出金等の状況			
1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況	単・連	14
2. 金融再生法開示債権	単	16
3. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
4. 開示基準別の分類・保全状況	単	17
5. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	18
②業種別リスク管理債権	単		
③中小企業等貸出金	単		
④消費者ローン	単		
6. 国別貸出状況等			
①特定海外債権残高	単	19
②アジア向け貸出金	単		
③中南米主要諸国向け貸出金	単		
④ロシア向け貸出金	単		

I 平成25年度 決算のポイント

1. 業績の概要

平成25年度につきましては、預貸金残高は個人預金及び中小企業等貸出金を中心に増加し、営業基盤は引き続き順調に拡大しております。

収益につきましては、実質業務純益は国債等債券売却益の大幅な減少による業務粗利益の減少及び営業店端末の更新等による経費の増加により、前年度比61億円減少の240億円となりました。なお、国債等債券損益を除いたコア業務純益は、前年度比11億円減少の219億円となっております。

一方、経常利益は、与信関連費用が全体で戻入益となり大幅に改善したこと、また株式等関係損益も株式市況の回復に伴い改善したことなどにより、前年度比16億円増加の264億円となりました。また、当期純利益も、前年度比16億円増加の160億円となり、当初業績予想(150億円)を上回る結果となりました。

【単体】	25年度		24年度
		前年度比	
業務粗利益	81,475	△ 4,278	85,754
資金利益	70,177	△ 1,174	71,352
役務取引等利益	7,933	1,027	6,905
その他業務利益	3,365	△ 4,130	7,495
うち国債等債券損益	2,121	△ 4,977	7,098
経費	57,396	1,869	55,527
実質業務純益 ※1	24,078	△ 6,147	30,226
コア業務純益 ※2	21,957	△ 1,169	23,127
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	3,383	△ 3,383
業務純益	24,078	△ 9,530	33,609
臨時損益	2,332	11,158	△ 8,825
うち不良債権処理額 ②	103	△ 6,518	6,622
うち貸倒引当金戻入益 ③	223	223	—
一般貸倒引当金戻入益	151	151	—
個別貸倒引当金戻入益	72	72	—
うち株式等関係損益	189	2,899	△ 2,710
経常利益	26,411	1,627	24,783
特別損益	△ 547	△ 195	△ 351
税引前当期純利益	25,864	1,432	24,431
当期純利益	16,095	1,646	14,449
与信関連費用 (①+②-③)	△ 119	△ 3,358	3,239

※1 実質業務純益とは、業務粗利益から経費を差し引いたものであります。

※2 コア業務純益とは、実質業務純益から国債等債券損益(5勘定戻)を除いたものであります。

【連結】	25年度		24年度
		前年度比	
連結当期純利益	16,771	△ 803 (2,159)	17,574 (14,611)

(注) 24年度の連結当期純利益には、負ののれん発生益29億円が含まれております。

() 内は、その影響を除いた場合の計数であります。

2. 主要勘定の状況【単体】

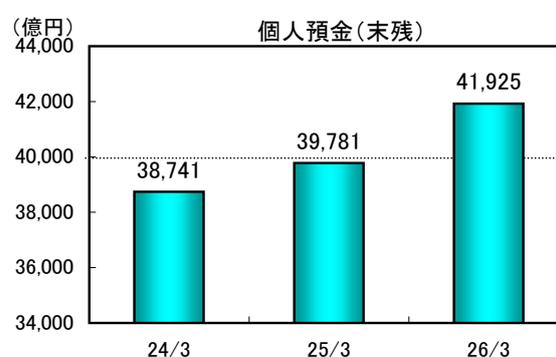
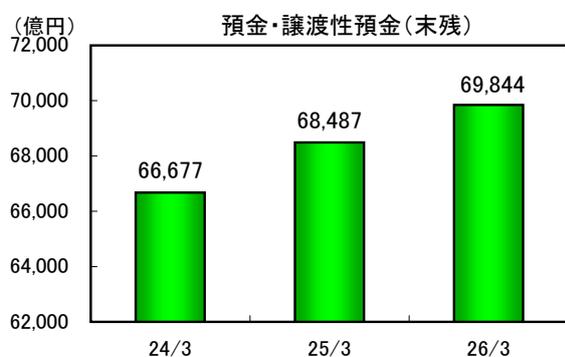
(1) 預金・譲渡性預金

預金・譲渡性預金につきましては、個人預金が25年3月末比2,143億円と引き続き堅調に増加しましたことから、期末残高は25年3月末比1,357億円増加し、6兆9,844億円となりました。
 なお、個人預金の期末残高は4兆1,925億円となっております。

(億円、%)

	26年3月末	25年3月末	25年3月末比	
			増減額	増減率
預金(末残)	62,991	60,915	2,076	3.4
譲渡性預金(末残)	6,853	7,571	△ 718	△ 9.4
預金・譲渡性預金(末残)	69,844	68,487	1,357	1.9
個人	41,925	39,781	2,143	5.3
その他	27,919	28,705	△ 786	△ 2.7
預金(平残)	60,716	58,902	1,814	3.0
譲渡性預金(平残)	6,827	7,395	△ 567	△ 7.6
預金・譲渡性預金(平残)	67,543	66,297	1,246	1.8

(注) その他=法人+公金+金融機関

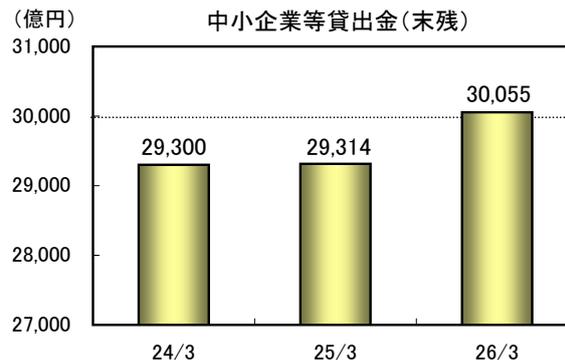
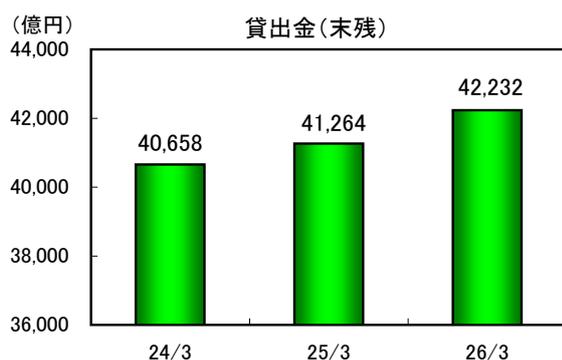


(2) 貸出金

貸出金につきましては、企業向け・個人向けともに積極的に推進しました結果、期末残高は25年3月末比967億円増加し、4兆2,232億円となりました。
 特に、リテールミッション1000運動の推進により、中小企業等貸出金残高は、25年3月末比741億円増加の3兆55億円と、3兆円を突破しました。

(億円、%)

	26年3月末	25年3月末	25年3月末比	
			増減額	増減率
貸出金(末残)	42,232	41,264	967	2.3
中小企業等貸出金	30,055	29,314	741	2.5
うち中小企業向け貸出金	16,557	16,261	295	1.8
住宅ローン	14,605	14,120	484	3.4
貸出金(平残)	40,725	39,734	990	2.4



(3) 有価証券

有価証券につきましては、市場環境に注視しつつ、効率的な運用に努めました結果、評価差額を除いたベースの期末残高は、25年3月末比576億円増加し、2兆8,977億円となりました。

	26年3月末	25年3月末	25年3月末比	
			増減額	増減率
有価証券（末残）	31,935	30,317	1,617	5.3
債 券	27,571	26,998	572	2.1
株 式	4,364	3,318	1,045	31.4
（うち評価差額）	2,957	1,917	1,040	54.2
評価差額除く有価証券（末残）	28,977	28,400	576	2.0
有価証券（平残）	29,249	28,164	1,085	3.8

(4) 個人預かり資産等

個人預かり資産につきましては、積極的な販売活動を行いました結果、投資信託の販売額は前年度比69億円増加の685億円、また、保険の販売額は前年度比64億円増加の388億円と好調な結果となり、役務取引等利益が増加いたしました。

＜ 年間販売額 ＞

	25年度		24年度
		前年度比	
投資信託	685	69	616
保 険	388	64	324

(注) 保険は、一時払の個人年金保険および終身保険の販売額合計を記載。

(参考)

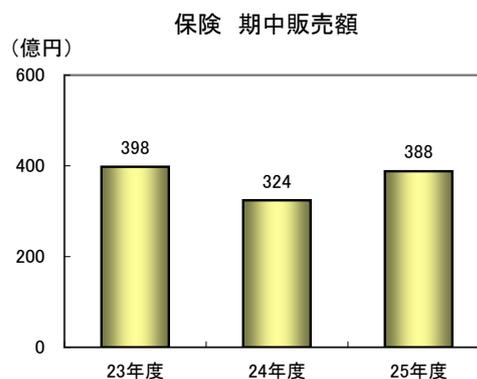
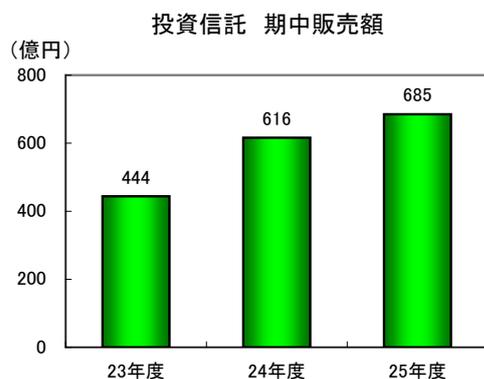
	(件)		
平準払保険販売件数	7,203	4,741	2,462

(注) 平準払保険は、平成24年11月より取扱い開始。

＜ 残高 ＞

	26年3月末		25年3月末
		25年3月末比	
個人預かり資産	3,828	△ 635	4,464
投資信託	1,938	△ 97	2,036
外貨預金	214	△ 266	481
国債等	1,675	△ 271	1,946

(注) 外貨預金は、外貨定期預金残高を記載。



3. 健全性の状況【単体】

(1) 自己資本比率および繰延税金資産の状況

① 自己資本比率

当行は国内基準行であるため、自己資本比率は、26年3月末からバーゼルⅢ基準により算出しております。
 これにより、26年3月末の自己資本比率(国内基準)は、12.42%となりました。
 なお、自己資本の構成につきましては、当行ホームページ(<http://www.kyotobank.co.jp/>)に掲載いたします。

【国内基準】

(新基準:バーゼルⅢ)

(億円)

	26年3月末 [速報値]
自己資本比率	12.42%
自己資本	3,693
リスクアセット等	29,723

(旧基準:バーゼルⅡ)

(億円)

	25年9月末	25年3月末
自己資本比率	12.96%	12.81%
うちTier I 比率	11.58%	11.23%
自己資本	3,630	3,601
うちTier I	3,244	3,157
リスクアセット等	28,012	28,098

<参考>

【国際統一基準】(バーゼルⅢ)

	26年3月末	25年9月末	25年3月末
総自己資本比率	15.34%	14.55%	13.64%

② 繰延税金資産

繰延税金資産から繰延税金負債を控除したネット繰延税金資産は、26年3月末において、引き続きゼロ(繰延税金負債に781億円計上)となっております。

(億円)

		26年3月末		25年3月末
			25年3月末比	
繰延税金資産	a	250	△ 29	280
繰延税金負債	b	1,031	367	664
ネット繰延税金資産	a-b	△ 781	△ 397	△ 384

(注) ネット繰延税金資産は、プラスの場合は貸借対照表上の「繰延税金資産」に計上し、マイナスの場合は「繰延税金負債」に計上。

なお、復興特別法人税の廃止に伴う繰延税金資産取崩しによる当期純利益への影響額は5億円であります。

(2) 不良債権の状況

26年3月末の金融再生法開示債権は、25年3月末比169億円減少し、1,235億円となりました。また、部分直接償却を実施した場合の開示債権残高は1,148億円、開示債権比率は25年3月末比0.42%低下し、2.70%となりました。

金融再生法開示債権の推移

(億円)

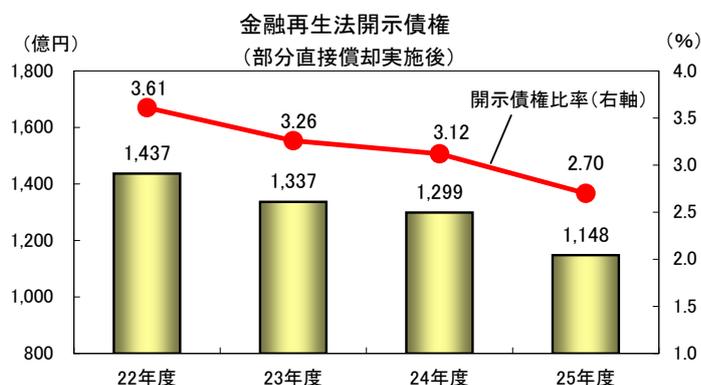
	自己査定区分	26年3月末		25年3月末
			25年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破綻先及び実質破綻先	139	△ 35	174
危険債権	破綻懸念先	1,085	△ 93	1,178
要管理債権		10	△ 40	51
開示債権合計		1,235	△ 169	1,404
開示債権比率		2.90%	△ 0.47%	3.37%
<部分直接償却実施後>開示債権合計		1,148	△ 150	1,299
開示債権比率		2.70%	△ 0.42%	3.12%

<参考> 信用保証協会による保証付債権を控除した場合

(億円)

	26年3月末		25年3月末
		25年3月末比	
<部分直接償却実施後>開示債権合計	647	△ 108	755
開示債権比率(注)	1.52%	△ 0.29%	1.81%

(注) 開示債権比率=(開示債権合計-部分直接償却額-信用保証協会保証付債権)÷(総与信-部分直接償却額)



(3) 有価証券の評価差額(含み益)

26年3月末の有価証券の評価差額(含み益)は、25年3月末比1,040億円増加の2,957億円と高水準を維持しております。

(億円)

	26年3月末		25年3月末
		25年3月末比	
有価証券の評価差額(含み益)	2,957	1,040	1,917
株式	2,545	1,031	1,514
債券	300	△ 11	311
その他	111	20	90

4. 業績予想

平成26年度の業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

平成26年度の業績予想につきましては、引き続き厳しい環境が予想されるなか、「リテールの徹底」による預貸金および預かり資産の増量を図り、当期純利益は161億円、連結当期純利益は168億円とほぼ前年度と同じ水準を見込んでおります。

【単体】

(百万円)

	26年度 (予想)		25年度 (実績)
		中間期	
経常利益	23,800	13,100	26,411
当期純利益	16,100	8,800	16,095
与信関連費用	1,000	500	△ 119
業務純益	22,300	11,400	24,078
実質業務純益	21,700	11,200	24,078
コア業務純益	20,800	10,700	21,957

1. 与信関連費用＝不良債権処理額＋一般貸倒引当金繰入額
2. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額
3. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

【連結】

(百万円)

	26年度 (予想)		25年度 (実績)
		中間期	
連結当期純利益	16,800	9,200	16,771

5. 期末および次期配当金

- 平成25年度(平成26年3月期)の期末配当金につきましては、経営体質の強化のための内部留保の充実と株主の皆さまへの利益還元を総合的に勘案し、当初公表より1円増配し、1株につき6円とさせていただきます。予定であります。
- また、平成26年度(平成27年3月期)の配当金につきましては、中間配当、期末配当ともに1株につき5円50銭とし、通期で25年度と同じ11円を予定しております。
- なお、平成26年度以降の配当方針につきましては、第5次中期経営計画のスタートにあわせて、株主の皆さまへ持続的成長による、より一層の利益還元を実施するため、下記の通り変更しております。

<配当方針>

安定配当を基本としつつ、当期純利益に対する配当性向25%を目安とする。

	中間期	期末	年間
平成26年度(予定)	5円50銭	5円50銭	11円00銭
平成25年度(予定)	5円00銭	6円00銭	11円00銭
平成24年度(実績)	5円00銭	5円00銭	10円00銭

(注)平成25年度中間配当(5円00銭)は実施済であります。

6. 収益のしくみ【単体】

平成25年度の収益につきましては、次の“しくみ”により算出しております。

< 費用 >		< 収益 >	
資金調達費用 各種預金に対して支払う利息等	(64億円)	資金運用収益 事業性貸出・住宅ローン・有価証券等による 利息収益	(765億円)
① 資金利益	(701億円)		
役務取引等費用 支払為替手数料等銀行が支払う手数料	(66億円)	役務取引等収益 投資信託の販売や振込など各種サービスによる 受取手数料	(146億円)
② 役務取引等利益	(79億円)		
その他業務費用 国債等債券の売却損等	(10億円)	その他業務収益 外国為替売買益や債券の売却益等	(44億円)
③ その他業務利益	(33億円)		
うち国債等債券損益	(21億円)(ア)		
一般貸倒引当金繰入額	(一億円)(ウ)	業務粗利益	(814億円)(イ)
経 費	(573億円)(エ)	① 資金利益	(701億円)
業務純益 (オ) = (イ) - (ウ) - (エ)	(240億円)	② 役務取引等利益	(79億円)
		③ その他業務利益	(33億円)
臨時費用 不良債権処理および株式等償却に関する費用等	(5億円)	業務純益	(240億円)
経常利益	(264億円)	臨時収益 株式等売却益等	(28億円)
特別損失	(5億円)	経常利益	(264億円)
法人税、住民税及び事業税	(71億円)		
法人税等調整額	(26億円)	特別利益	(0億円)
当期純利益	(160億円)		

業務純益から債券の売却損益や一般貸倒引当金繰入額等を控除した収益力を示す指標として、実質業務純益・コア業務純益があります。

◎ 実質業務純益 240億円 = 業務純益(オ) 240億円 + 一般貸倒引当金繰入額(ウ) 一億円

◎ コア業務純益 219億円 = 実質業務純益 240億円 - 国債等債券損益(ア) 21億円

※ 国債等債券損益(5勘定戻) … 債券売却益 + 債券償還益 - 債券売却損 - 債券償還損 - 債券償却

Ⅱ 平成25年度 決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

	25年度		24年度
		前年度比	
業務粗利益	81,475	△ 4,278	85,754
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(79,354)	(699)	(78,655)
資金利益	70,177	△ 1,174	71,352
役務取引等利益	7,933	1,027	6,905
その他業務利益	3,365	△ 4,130	7,495
(うち国債等債券損益)	(2,121)	(△ 4,977)	(7,098)
国内業務粗利益	78,170	△ 4,736	82,907
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(76,188)	(544)	(75,643)
資金利益	67,849	△ 1,301	69,151
役務取引等利益	7,793	1,036	6,757
その他業務利益	2,527	△ 4,471	6,998
(うち国債等債券損益)	(1,982)	(△ 5,280)	(7,263)
国際業務粗利益	3,304	457	2,847
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(3,166)	(154)	(3,011)
資金利益	2,327	126	2,201
役務取引等利益	139	△ 9	148
その他業務利益	837	340	497
(うち国債等債券損益)	(138)	(303)	(△ 164)
経費(除く臨時処理分)	57,396	1,869	55,527
人件費	29,639	392	29,246
物件費	24,673	1,150	23,522
税金	3,083	325	2,757
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	24,078	△ 6,147	30,226
コア業務純益(除く国債等債券損益)	21,957	△ 1,169	23,127
①一般貸倒引当金繰入額	(△ 151)	3,383	△ 3,383
業務純益	24,078	△ 9,530	33,609
うち国債等債券損益(5勘定戻)	2,121	△ 4,977	7,098
臨時損益	2,332	11,158	△ 8,825
②不良債権処理額	103	△ 6,518	6,622
貸出金償却	19	△ 7	26
個別貸倒引当金繰入額	(△ 72)	△ 6,079	6,079
債権売却損	43	△ 3	46
その他	40	△ 428	469
③貸倒引当金戻入益	223	223	—
一般貸倒引当金戻入益	151	151	—
個別貸倒引当金戻入益	72	72	—
株式等関係損益	189	2,899	△ 2,710
株式等売却益	299	252	47
株式等売却損	71	△ 581	653
株式等償却	38	△ 2,066	2,104
その他臨時損益	2,023	1,516	506
経常利益	26,411	1,627	24,783
特別損益	△ 547	△ 195	△ 351
うち固定資産処分損益	△ 458	△ 143	△ 314
うち減損損失	88	51	36
税引前当期純利益	25,864	1,432	24,431
法人税、住民税及び事業税	7,100	△ 3,116	10,217
法人税等調整額	2,668	2,902	△ 234
法人税等合計	9,768	△ 214	9,982
当期純利益	16,095	1,646	14,449
与信関連費用(①+②-③)	△ 119	△ 3,358	3,239

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

	25年度		24年度
		前年度比	
連結粗利益	85,848	△ 4,361	90,210
資金利益	70,306	△ 1,203	71,510
役務取引等利益	11,800	1,025	10,775
その他業務利益	3,741	△ 4,183	7,925
営業経費	58,939	1,912	57,027
貸倒償却引当費用	468	△ 2,366	2,834
貸出金償却	65	△ 46	112
個別貸倒引当金繰入額	160	△ 5,994	6,154
一般貸倒引当金繰入額	122	4,125	△ 4,002
債権売却損	78	△ 21	100
その他	40	△ 428	469
株式等関係損益	176	2,889	△ 2,713
持分法による投資損益	—	—	—
その他	2,015	1,557	457
経常利益	28,632	539	28,092
特別損益	△ 547	△ 3,159	2,611
うち負ののれん発生益	—	△ 2,963	2,963
税金等調整前当期純利益	28,084	△ 2,619	30,704
法人税、住民税及び事業税	7,944	△ 3,096	11,041
法人税等調整額	2,782	2,531	250
法人税等合計	10,726	△ 565	11,292
少数株主損益調整前当期純利益	17,357	△ 2,054	19,412
少数株主利益	586	△ 1,250	1,837
当期純利益	16,771	△ 803	17,574

(注) 連結粗利益 = 資金利益 (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用))
+ 役務取引等利益 (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ その他業務利益 (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(百万円)

	25年度		24年度
		前年度比	
連結実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	26,908	△ 6,274	33,183
連結業務純益	26,786	△ 10,399	37,185

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費 (臨時処理分を除く) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結包括利益)

(百万円)

	25年度		24年度
		前年度比	
包括利益	85,175	41,793	43,382
少数株主損益調整前当期純利益	17,357	△ 2,054	19,412
その他の包括利益	67,817	43,847	23,970
うちその他有価証券評価差額金 (変動額)	67,396	42,722	24,674

(注) 平成26年3月末における有価証券含み益は、296,040百万円であり、連結貸借対照表の
その他有価証券評価差額金は、192,722百万円であります。

(連結対象会社数)

(社)

	26年3月末		25年3月末
		25年3月末比	
連結子会社数	7	—	7
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	25年度		24年度
		前年度比	
(1) 実質業務純益（一般貸倒繰入前）	24,078	△ 6,147	30,226
職員一人当たり（千円）	6,983	△ 1,793	8,776
(2) 業務純益	24,078	△ 9,530	33,609
職員一人当たり（千円）	6,983	△ 2,775	9,758

(注) 職員数は期中平均人員（出向者除く）を使用しております。

3. 利鞘【単体】

① 全体

(%)

	25年度		24年度
		前年度比	
貸出金利回 (A)	1.32	△ 0.11	1.43
有価証券利回	0.75	△ 0.01	0.76
資金運用利回 (ア)	1.07	△ 0.06	1.13
預金等原価 (B)	0.91	0.00	0.91
預金等利回	0.06	△ 0.02	0.08
経費率	0.84	0.01	0.83
資金調達原価 (イ)	0.91	△ 0.02	0.93
預貸利鞘 (A) - (B)	0.41	△ 0.11	0.52
総資金利鞘 (ア) - (イ)	0.16	△ 0.04	0.20

② 国内部門

(%)

	25年度		24年度
		前年度比	
資金運用利回 (A)	1.07	△ 0.05	1.12
貸出金利回	1.33	△ 0.10	1.43
有価証券利回	0.71	△ 0.01	0.72
資金調達原価 (B)	0.92	△ 0.01	0.93
預金等利回	0.05	△ 0.02	0.07
外部負債利回	0.79	△ 0.12	0.91
総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	△ 0.04	0.19

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	25年度		24年度
		前年度比	
債券関係損益	2,121	△ 4,977	7,098
売却益	3,210	△ 5,481	8,691
償還益	-	-	-
売却損	1,086	415	671
償還損	-	△ 905	905
償却	2	△ 13	15

株式関係損益	189	2,899	△ 2,710
売却益	299	252	47
売却損	71	△ 581	653
償却	38	△ 2,066	2,104

○ 減損処理基準

資産の自己査定基準において、有価証券の発行会社の区分毎に以下のとおり定めております。

発行会社の区分	減損処理基準
破綻先、実質破綻先、破綻懸念先	時価が取得原価に比べ下落
要注意先	時価が取得原価に比べ30%以上下落
正常先	時価が取得原価に比べ50%以上下落又は、時価が取得原価に比べ30%以上50%未満下落したもので市場価格が一定水準以下で推移している場合等

5. 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
------------	----------------

② 評価損益

【単体】

(百万円)

	26年3月末				25年3月末		
	評価損益	25年3月末比	評価益	評価損	評価損益		
					評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	295,781	104,080	298,033	2,252	191,700	198,368	6,667
株式	254,595	103,136	256,323	1,728	151,458	156,856	5,397
債券	30,029	△ 1,143	30,189	160	31,172	32,169	996
その他	11,156	2,087	11,520	363	9,069	9,342	273
合 計	295,781	104,080	298,033	2,252	191,700	198,368	6,667
株式	254,595	103,136	256,323	1,728	151,458	156,856	5,397
債券	30,029	△ 1,143	30,189	160	31,172	32,169	996
うち変動利付国債	5,629	2,351	5,642	13	3,277	3,833	555
その他	11,156	2,087	11,520	363	9,069	9,342	273

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 変動利付国債は、市場価格により時価評価しております。
3. 平成26年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、192,627百万円であります。

【連結】

(百万円)

	26年3月末				25年3月末		
	評価損益	25年3月末比	評価益	評価損	評価損益		
					評価益	評価損	
満期保有目的	9	△ 9	9	0	18	18	0
その他有価証券	296,040	104,200	298,292	2,252	191,839	198,507	6,667
株式	254,854	103,256	256,582	1,728	151,597	156,995	5,397
債券	30,029	△ 1,143	30,189	160	31,172	32,169	996
その他	11,156	2,087	11,520	363	9,069	9,342	273
合 計	296,049	104,191	298,302	2,252	191,857	198,525	6,667
株式	254,854	103,256	256,582	1,728	151,597	156,995	5,397
債券	30,038	△ 1,152	30,199	161	31,190	32,187	996
うち変動利付国債	5,629	2,351	5,642	13	3,277	3,833	555
その他	11,156	2,087	11,520	363	9,069	9,342	273

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 変動利付国債は、市場価格により時価評価しております。
3. 平成26年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、192,722百万円であります。

6. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

（新基準：バーゼルⅢ）（百万円）

	26年3月末 [速報値]
(1) 自己資本比率	12.42 %
(2) 自己資本	369,356
(3) リスクアセット等	2,972,300

（旧基準：バーゼルⅡ）

（百万円）

	25年9月末	25年3月末
(1) 自己資本比率	12.96 %	12.81 %
うちTier I 比率	11.58 %	11.23 %
(2) Tier I	324,433	315,704
(3) Tier II	50,112	56,134
(4) 控除項目	11,467	11,692
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	363,079	360,146
(6) リスクアセット等	2,801,245	2,809,845

【連結】

（新基準：バーゼルⅢ）（百万円）

	26年3月末 [速報値]
(1) 自己資本比率	12.89 %
(2) 自己資本	385,492
(3) リスクアセット等	2,989,214

（旧基準：バーゼルⅡ）

（百万円）

	25年9月末	25年3月末
(1) 自己資本比率	13.43 %	13.26 %
うちTier I 比率	11.99 %	11.61 %
(2) Tier I	337,894	328,397
(3) Tier II	50,202	56,235
(4) 控除項目	9,770	9,752
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	378,327	374,880
(6) リスクアセット等	2,816,767	2,826,330

（注）自己資本比率につきましては、26年3月末からバーゼルⅢ基準により算出しております。
また、信用リスク・アセットの算出におきましては、「基礎的内部格付手法（FIRB）」を採用しています。

<参考>自己資本比率（国際統一基準）

	26年3月末	25年9月末	25年3月末
単体総自己資本比率	15.34 %	14.55 %	13.64 %
連結総自己資本比率	15.76 %	14.97 %	14.04 %

7. ROE【単体】

(%)

	25年度		24年度
		前年度比	
実質業務純益ベース（一般貸倒繰入前）	4.89	△ 2.06	6.95
業務純益ベース	4.89	△ 2.84	7.73
当期純利益ベース	3.27	△ 0.05	3.32

(注) 1. 分母となる株主資本平均残高は、(期首自己資本+期末自己資本)÷2により算出しております。
2. 自己資本=純資産の部合計-新株予約権

実質ROE【単体】

(%)

	25年度		24年度
		前年度比	
実質業務純益ベース（一般貸倒繰入前）	7.18	△ 2.17	9.35
業務純益ベース	7.18	△ 3.21	10.39
当期純利益ベース	4.80	0.33	4.47

(注) 自己資本から評価・換算差額等合計を除いた株主資本合計平均残高を分母として算出しております。

8. 退職給付関連

【単体】

(百万円)

	25年度		24年度
		前年度比	
退職給付費用	2,008	△ 1,567	3,575
勤務費用	1,681	33	1,647
利息費用	659	0	659
期待運用収益	△ 291	△ 28	△ 263
過去勤務債務処理額	—	—	—
教理計算上の差異処理額	△ 41	△ 1,573	1,531
会計基準変更時差異処理額	—	—	—
その他	—	—	—

(参考) 【連結】

(百万円)

	25年度		24年度
		前年度比	
退職給付費用	2,028	△ 1,567	3,596

9. 店舗数【単体】

(店)

	26年3月末		25年3月末
		25年3月末比	
京都府	110	—	110
大阪府	28	—	28
滋賀県	12	—	12
奈良県	7	—	7
兵庫県	8	—	8
愛知県	1	—	1
東京都	1	—	1
合計	167	—	167

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況

部分直接償却 実施しておりません。

【単体】

(百万円)

		26年3月末			25年9月末	25年3月末
			25年9月末比	25年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	6,637	△ 2,031	△ 3,415	8,668	10,053
	延滞債権額	115,571	△ 5,205	△ 9,279	120,777	124,850
	3か月以上延滞債権額	18	△ 25	△ 100	44	119
	貸出条件緩和債権額	999	△ 79	△ 3,984	1,078	4,984
	合計	123,227	△ 7,342	△ 16,779	130,569	140,007

貸出金残高(末残)	4,223,248	69,321	96,755	4,153,927	4,126,492
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.15	△ 0.05	△ 0.09	0.20	0.24
	延滞債権額	2.73	△ 0.17	△ 0.29	2.90	3.02
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.02	0.00	△ 0.10	0.02	0.12
	合計	2.91	△ 0.23	△ 0.48	3.14	3.39

(百万円)

貸倒引当金	33,613	△ 495	△ 4,822	34,109	38,436
一般貸倒引当金	12,580	1,569	△ 151	11,011	12,731
個別貸倒引当金	21,033	△ 2,064	△ 4,671	23,098	25,705

<参考> 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権は次のとおりです。

【単体】

(百万円)

		26年3月末			25年9月末	25年3月末
			25年9月末比	25年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,678	△ 465	△ 1,400	3,143	4,079
	延滞債権額	110,947	△ 5,914	△ 9,383	116,862	120,331
	3か月以上延滞債権額	18	△ 25	△ 100	44	119
	貸出条件緩和債権額	999	△ 79	△ 3,984	1,078	4,984
	合計	114,644	△ 6,485	△ 14,869	121,129	129,514

貸出金残高(末残)	4,214,665	70,178	98,666	4,144,487	4,115,999
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	△ 0.01	△ 0.03	0.07	0.09
	延滞債権額	2.63	△ 0.18	△ 0.29	2.81	2.92
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.02	0.00	△ 0.10	0.02	0.12
	合計	2.72	△ 0.20	△ 0.42	2.92	3.14

【連結】

(百万円)

		26年3月末			25年9月末		25年3月末
			25年9月末比	25年3月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	6,966	△ 2,135	△ 3,378	9,101		10,344
	延滞債権額	116,894	△ 5,329	△ 9,602	122,224		126,496
	3か月以上延滞債権額	18	△ 25	△ 100	44		119
	貸出条件緩和債権額	1,000	△ 80	△ 3,987	1,081		4,987
	合計	124,879	△ 7,571	△ 17,068	132,451		141,947

貸出金残高(末残)	4,216,634	69,233	96,300	4,147,401	4,120,333
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.16	△ 0.05	△ 0.09	0.21	0.25
	延滞債権額	2.77	△ 0.17	△ 0.30	2.94	3.07
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.02	0.00	△ 0.10	0.02	0.12
	合計	2.96	△ 0.23	△ 0.48	3.19	3.44

(百万円)

貸倒引当金		38,946	8	△ 4,799	38,938	43,745
	一般貸倒引当金	14,633	2,079	122	12,553	14,510
	個別貸倒引当金	24,313	△ 2,071	△ 4,921	26,384	29,235

<参考> 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権は次のとおりです。

【連結】

(百万円)

		26年3月末			25年9月末		25年3月末
			25年9月末比	25年3月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	2,812	△ 455	△ 1,332	3,267		4,145
	延滞債権額	111,401	△ 6,034	△ 9,610	117,436		121,011
	3か月以上延滞債権額	18	△ 25	△ 100	44		119
	貸出条件緩和債権額	1,000	△ 80	△ 3,987	1,081		4,987
	合計	115,233	△ 6,595	△ 15,030	121,828		130,263

貸出金残高(末残)	4,206,987	70,209	98,338	4,136,778	4,108,649
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	△ 0.01	△ 0.04	0.07	0.10
	延滞債権額	2.64	△ 0.19	△ 0.30	2.83	2.94
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.02	0.00	△ 0.10	0.02	0.12
	合計	2.73	△ 0.21	△ 0.44	2.94	3.17

2. 金融再生法開示債権【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,985	△ 1,617	△ 3,502	15,603
危険債権	108,504	△ 5,595	△ 9,373	114,100
要管理債権	1,018	△ 105	△ 4,085	1,123
小計(ア)	123,508	△ 7,318	△ 16,961	130,826
正常債権	4,134,543	73,392	109,094	4,061,151
合計	4,258,052	66,073	92,133	4,191,978

開示債権比率	2.90%	△ 0.22%	△ 0.47%	3.12%	3.37%
--------	-------	---------	---------	-------	-------

<部分直接償却を実施した場合>	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,327	△ 756	△ 1,613	6,083
危険債権	108,504	△ 5,595	△ 9,373	114,100
要管理債権	1,018	△ 105	△ 4,085	1,123
小計	114,849	△ 6,457	△ 15,071	121,306
正常債権	4,134,543	73,392	109,094	4,061,151
合計	4,249,393	66,935	94,023	4,182,458

開示債権比率	2.70%	△ 0.20%	△ 0.42%	2.90%	3.12%
--------	-------	---------	---------	-------	-------

<参考> 信用保証協会による保証付債権を控除した場合の金融再生法開示債権は次のとおりです。【単体】

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
開示債権合計	73,394	△ 4,244	△ 12,705	77,638
開示債権比率	1.72%	△ 0.13%	△ 0.34%	1.85%
部分直接償却を実施した場合	64,735	△ 3,383	△ 10,815	68,119
開示債権比率	1.52%	△ 0.10%	△ 0.29%	1.62%

3. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
保全額(イ)	111,102	△ 6,947	△ 13,104	118,049
貸倒引当金	20,963	△ 2,071	△ 4,825	23,034
担保保証等	90,139	△ 4,875	△ 8,279	95,015
保全率(イ) / (ア)	89.9%	△ 0.3%	1.5%	90.2%

(平成26年3月末)

(百万円)

	要管理債権	危険債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	合計
貸出金等の残高(A)	1,018	108,504	13,985	123,508
担保等による保全額(B)	651	84,365	5,121	90,139
信用額(C=A-B)	366	24,138	8,863	33,369
貸倒引当金残高(D)	32	12,067	8,863	20,963
引当率(D/C)	8.8%	49.9%	100.0%	62.8%
保全率(B+D)/A	67.1%	88.8%	100.0%	89.9%

○償却・引当方針

自己査定区分	資産区分(金融再生法)	償却・引当方針
破綻先債権 実質破綻先債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	債権額のうち担保・保証等による保全の無い部分に対し予想損失額として100%の償却・引当を実施しております。
破綻懸念先債権	危険債権	債権額のうち担保・保証等による保全の無い部分に対し貸倒実績率により今後3年間の予想損失額を個別に引当てております。また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当てております。
要注意先債権	要管理先債権等	債権額に対し貸倒実績率により今後3年間の予想損失額を引当てております。また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当てております。
	その他の要注意先債権	債権額に対し貸倒実績率により今後1年間の予想損失額を引当てております。
正常先債権	正常債権	

4. 開示基準別の分類・保全状況（平成26年3月期）【単体】

（単位：億円）

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権、 銀行保証付私募債				リスク管理債権 対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金残高
	I分類	II分類	III分類	IV分類						
破綻先 49	44	4	— (0)	— (40)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 139	51	88	100.0%	破綻先 債権	66
実質破綻先 90	60	29	— (1)	— (46)	危険債権 1,085	843	120	88.8%	延滞債権	1,155
破綻懸念先 1,084	638	325	120 (120)		小計 1,224	894	209	90.1%	小計	1,222
小計 1,224	743	360	120		要管理債権 (貸出金のみ) 10	6	0	67.1%	3か月 以上 延滞債権	0
要管理先 14	8	6			開示債権計 1,235	901	209	89.9%	貸出条件 緩和債権	9
計 1,239	752	366	120	—	正常債権 41,345				合計	1,232
要管理先 以外の要 注意先 5,335	1,895	3,440			合計 42,580				引当金残高	
正常先 35,831	35,831								個別貸倒 引当金	破綻先および実質 破綻先に対する引当 88
合計 42,406	38,479	3,806	120 (122)	— (86)					一般貸倒 引当金	破綻懸念先に対する 引当 120
										うち要管理債権に 対する引当 0
									合計	正常先および要注意 先に対する引当 125
										336

注1. 貸出金等与信関連債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金および未収利息等であります。

注2. 破綻先、実質破綻先および破綻懸念先の自己査定における分類額

I分類額…引当金、優良担保（預金等）・優良保証（信用保証協会等）等でカバーされている債権

II分類額…不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権

IIIIV分類額…全額または必要額について償却引当を実施、引当済分はI分類に計上

破綻先および実質破綻先のIII・IV分類は全額引当済

注3. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額です。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	4,223,248	△ 69,321	96,755	4,153,927
製造業	731,027	△ 12,390	1,213	743,417
農業、林業	2,804	△ 101	△ 189	2,906
漁業	29	0	△ 0	29
鉱業、採石業、砂利採取業	349	△ 23	△ 50	372
建設業	125,717	△ 2,634	△ 3,852	128,352
電気・ガス・熱供給・水道業	46,046	4,908	7,596	41,138
情報通信業	58,085	1,995	5,489	56,090
運輸業、郵便業	123,800	13,325	16,436	110,475
卸売、小売業	485,088	8,689	13,318	476,399
金融、保険業	119,722	6,166	8,398	113,556
不動産業、物品賃貸業	447,627	15,500	13,200	432,127
各種サービス業	363,979	2,316	5,765	361,663
地方公共団体	349,724	19,927	△ 784	329,797
その他	1,369,243	11,641	30,215	1,357,601

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	123,227	△ 7,342	△ 16,779	130,569
製造業	25,964	△ 3,655	△ 5,291	29,619
農業、林業	524	△ 89	△ 89	613
漁業	19	0	△ 0	19
鉱業、採石業、砂利採取業	60	△ 5	△ 16	66
建設業	13,618	△ 1,225	△ 2,381	14,844
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	1,581	164	20	1,416
運輸業、郵便業	2,525	△ 86	△ 124	2,611
卸売、小売業	29,009	△ 965	△ 2,058	29,974
金融、保険業	604	△ 11	△ 16	616
不動産業、物品賃貸業	12,929	△ 39	△ 656	12,969
各種サービス業	16,564	△ 999	△ 5,561	17,563
地方公共団体	—	—	—	—
その他	19,824	△ 427	△ 603	20,252

③中小企業等貸出金【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
中小企業等貸出金残高	3,005,598	55,955	74,191	2,949,643
中小企業等貸出比率 (%)	71.16	0.16	0.13	71.00

④消費者ローン【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
消費者ローン残高	1,482,146	29,972	49,099	1,452,174
うち住宅ローン残高	1,460,531	29,606	48,439	1,430,925
うちその他ローン残高	21,614	365	659	21,248

6. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
中 国	102	△ 92	△ 85	195
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
合 計	102	△ 92	△ 85	195
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—

③ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

④ ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。